



## 勉強会【ICRP を読み解く－第 2 回－】のご案内

日本アイソトープ協会 ICRP 勧告翻訳検討委員会

福島第一原子力発電所事故以来、放射線に関する情報が多く配信され、『ICRP』という言葉もシーベルトやベクレルと同様、馴染みのある語句となりました。ICRP の文章を正確に解釈し、深く理解することを目的として、昨年 5 月に勉強会を開催しました。

ICRP 勧告翻訳検討委員会は、これに関係する Publications (96, 103, 109, 111) の翻訳作業を優先的に進め、また、WEB 公開するなどの活動を行い、ICRP の勧告が正しく伝わるよう努めて参りました。

この間に事故後の復旧・復興作業は新たな局面に入り、放射線の健康影響と防護体系についての一層深い理解が求められている今、2 回目の勉強会を開催致します。

今回は、ICRP の歴史や国際的役割、防護体系と基準の変遷、および内部被ばくや事故への取り組みに焦点を当てます。

日 時：平成 24 年 2 月 13 日（月）：午後 1 時 30 分～4 時 30 分

場 所：學士會館 202 号室

東京都千代田区神田錦町 3-28 TEL.03-3292-5936

地下鉄都営三田線・新宿線、東京メトロ半蔵門線「神保町」駅下車 A9 出口 1 分

東京メトロ東西線「竹橋」駅下車 3a 出口から徒歩 5 分

◆地図 ⇒ <http://www.gakushikaikan.co.jp/info/access.html>

### 勉強会内容：

総合司会 中村佳代子 日本アイソトープ協会医療連携室長

開会の挨拶 佐々木康人 ICRP 勧告翻訳検討委員会委員長

#### 1. ICRP の歴史と防護基準の変遷

講演者：甲斐 倫明 (ICRP 第 4 専門委員会 委員)

#### 2. 放射線防護に用いる線量と ICRP の内部被ばくへの取り組み

講演者：石樽 信人 (ICRP 第 2 専門委員会 委員)

#### 3. 緊急時、現存被ばく状況への対応—福島原発事故への適用—

講演者：本間 俊充 (ICRP 第 4 専門委員会 委員)

#### 4. ICRP を読み解く—NHK 番組「追跡！真相ファイル 低線量被ばく・揺らぐ国際基準」の問題—

講演者：丹羽 太貫 (ICRP 主委員会 委員)

#### 5. 総合討論 司会 佐々木康人 参加者は上記講演者 4 名

- 参加費は無料です。日本アイソトープ協会のホームページ (<http://www.jrias.or.jp>) よりお申し込みをお願い致します。
- 配布資料はありません。
- 報道のための写真撮影、録音、録画等についてはあらかじめ下記事務局までお問い合わせ下さい。

事務局：社団法人 日本アイソトープ協会  
医薬品・アイソトープ部 医薬品・試薬課  
TEL 03-5395-8034  
E-mail [iyakuhin@jrias.or.jp](mailto:iyakuhin@jrias.or.jp)